



## ファイルのエクスポート

---

この章では、システムおよびコールの情報を SFTP サーバに保存してエクスポートする方法を説明します。エクスポート機能を実行するには、この章の次のトピックを参照してください。

- [アラーム レコードのエクスポート \(P.5-2\)](#)
- [測定情報のエクスポート \(P.5-3\)](#)
- [呼詳細レコードのエクスポート \(P.5-4\)](#)
- [ログ ファイルのエクスポート \(P.5-5\)](#)

## アラーム レコードのエクスポート

アラーム レコードをリモート サーバにエクスポートするには、次の手順を実行します。

### 手順

---

**ステップ 1** **Export > Alarm** を選択します。

Alarm Export Information Configuration ウィンドウが開きます。ウィンドウの上部付近にある File Information に、使用可能なアラーム ファイルがリストされます。

**ステップ 2** エクスポートするログ ファイルを選択し、下向き矢印を使用するか、ダブルクリックして、選択したファイルを Exported Alarm Files 領域に移動します。必要に応じて、他のファイルに対して操作を繰り返します。

**ステップ 3** Remote Server Name フィールドに、ファイル保存先のリモート サーバの名前または IP アドレスを入力します。

**ステップ 4** 宛先ディレクトリを、/*<path>* の形式で Remote Directory フィールドに入力します。

**ステップ 5** リモート サーバへのアクセスに使用されるユーザ ID とパスワードを入力します。

**ステップ 6** パスワードを Confirm Password フィールドに再入力します。

**ステップ 7** **Save and Transfer** をクリックして情報を保存し、ファイル転送プロセスを開始します。

プロセスが完了すると、ステータス メッセージがウィンドウの上部付近に表示されます。プロセスが正常に完了した場合は、「Export successful」というメッセージが表示されます。

---

**関連項目**

- [測定情報のエクスポート \(P.5-3\)](#)
- [呼詳細レコードのエクスポート \(P.5-4\)](#)
- [ログファイルのエクスポート \(P.5-5\)](#)

## 測定情報のエクスポート

測定情報をリモート サーバにエクスポートするには、次の手順を実行します。

**手順**

**ステップ 1** **Export > Measurement** を選択します。

Measurement Export Information Configuration ウィンドウが開きます。ウィンドウの上部付近にある File Information に、使用可能な測定情報ファイルがリストされます。

**ステップ 2** エクスポートするファイルを選択し、下向き矢印を使用するか、ダブルクリックして、選択したファイルを Exported Measurement Files 領域に移動します。必要に応じて、他のファイルに対して操作を繰り返します。

**ステップ 3** Remote Server Name フィールドに、ファイル保存先のリモート サーバの名前または IP アドレスを入力します。

**ステップ 4** 宛先ディレクトリを、/*<path>* の形式で Remote Directory フィールドに入力します。

**ステップ 5** リモート サーバへのアクセスに使用されるユーザ ID とパスワードを入力します。

**ステップ 6** パスワードを Confirm Password フィールドに再入力します。

**ステップ 7** **Save** をクリックして情報を保存し、ファイル転送プロセスを開始します。

プロセスが完了すると、ステータス メッセージがウィンドウの上部付近に表示されます。プロセスが正常に完了した場合は、「Export successful」というメッセージが表示されます。

---

### 関連項目

- [アラーム レコードのエクスポート \(P.5-2\)](#)
- [呼詳細レコードのエクスポート \(P.5-4\)](#)
- [ログ ファイルのエクスポート \(P.5-5\)](#)

## 呼詳細レコードのエクスポート

Call Detail Record (CDR; 呼詳細レコード) ファイルをリモート サーバにエクスポートするには、次の手順を実行します。

### 手順

---

**ステップ 1** **Export > CDR** を選択します。

CDR Export Information Configuration ウィンドウが開きます。使用可能な CDR ログ ファイルが、ウィンドウ上部付近の **File Information** の下に表示されます。

**ステップ 2** エクスポートするファイルを選択し、下向き矢印を使用するか、ダブルクリックして、選択したファイルを **Exported CDR Files** 領域に移動します。必要に応じて、他のファイルに対して操作を繰り返します。

**ステップ 3** **Remote Server Name** フィールドに、ファイル保存先のリモート サーバの名前または IP アドレスを入力します。

**ステップ 4** 宛先ディレクトリを、`/<path>` の形式で **Remote Directory** フィールドに入力します。

- ステップ 5** リモート サーバへのアクセスに使用されるユーザ ID とパスワードを入力します。
- ステップ 6** パスワードを Confirm Password フィールドに再入力します。
- ステップ 7** **Save** をクリックして情報を保存し、ファイル転送プロセスを開始します。

プロセスが完了すると、ステータス メッセージがウィンドウの上部付近に表示されます。

---

#### 関連項目

- [アラーム レコードのエクスポート \(P.5-2\)](#)
- [測定情報のエクスポート \(P.5-3\)](#)
- [ログ ファイルのエクスポート \(P.5-5\)](#)

## ログ ファイルのエクスポート

ログ ファイルをリモート サーバにエクスポートするには、次の手順を実行します。

#### 手順

- 
- ステップ 1** **Export > Logs** を選択します。

Log Export Information Configuration ウィンドウが開きます。ウィンドウの上部付近にある File Information に、使用可能なログ ファイルがリストされます。

- ステップ 2** エクスポートするログ ファイルを選択し、下向き矢印を使用して、選択したファイルを Exported Log Files 領域に移動します。必要に応じて、他のファイルに対して操作を繰り返します。



(注) ログ ファイルの表示またはコンピュータへのログ ファイルのダウンロードを行うには、ログ ファイルをダブルクリックします。

---

**ステップ 3** Remote Server Name フィールドに、ファイル保存先のリモート サーバの名前または IP アドレスを入力します。

**ステップ 4** Remote Directory フィールドに、宛先ディレクトリを `<path>` の形式で入力します。

**ステップ 5** リモート サーバへのアクセスに使用されるユーザ ID とパスワードを入力します。

**ステップ 6** パスワードを Confirm Password フィールドに再入力します。

**ステップ 7** Save をクリックして情報を保存し、ファイル転送プロセスを開始します。

プロセスが完了すると、ステータス メッセージがウィンドウの上部付近に表示されます。プロセスが正常に完了した場合は、「Export successful」というメッセージが表示されます。

---

#### 関連項目

- [アラーム レコードのエクスポート \(P.5-2\)](#)
- [測定情報のエクスポート \(P.5-3\)](#)
- [呼詳細レコードのエクスポート \(P.5-4\)](#)